

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年08月21日

計画の名称	大田市における下水道事業の推進													
計画の期間	令和03年度～令和06年度（4年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	大田市													
計画の目標	下水道未普及地域の解消により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		5,843	A	5,843	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和1年度末		令和6年度末
1	下水道処理人口普及率を26%（令和1年度末）から36%（令和6年度末）に増加。 行政区域内の総人口に占める下水道処理区域内人口の割合 下水道処理人口普及率＝（下水道処理人口）／（行政人口）	26%	%	36%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大田市	直接	大田市	管渠（ 污水）	新設	管渠整備事業（大田処理 区）	污水管φ75～250mm L=32,540m	大田市	■	■	■	■		5,843		－	
												小計						5,843		
											合計						5,843			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大田市にて評価を行い確定	事業完了後
	公表の方法
	大田市ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率を26%（令和1年度末）から34%（令和6年度末）に増加した。 下水道処理人口普及率が目標に到達しなかったが、効率的な下水道事業の運営、安心な生活環境の創出と、安定した水環境の保全が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
大田処理区における下水道未普及地域の下水道整備を進め、水質保全を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	36%		
	最 終 目標値	36%	工事着手後、当初想定と異なる土質・地下水位等により工法変更が生じ、進捗が遅れたため。
	最 終 実績値	34%	